

気になる水循環(14) ~水循環 Q&A~

水循環Q&Aでは、水循環に関する身近な質問に回答します。今回は、法政大学の学生さんから寄せられた「水循環の近年の動向を教えてください。」という質問に対して、平成26年7月に施行された水循環基本法に基づき近年の水循環に関わる動きを紹介いたします。



平成26年7月
水循環基本法施行
 水循環の定義(水循環とは何か)や基本理念等を定め、水循環基本計画を策定することが決まったんだ。

平成26年10月
水循環基本計画(骨子)の作成
 法律で定められている施策が入った骨子がこの段階でできたんだ。

平成27年7月
水循環基本計画の作成
 流域を一体的にマネジメントするための流域水循環協議会を設置できることや流域の課題や将来目指す姿を定める流域

水循環計画の構成が紹介されたんだ。

平成28年4月
流域水循環計画策定の手引き、水循環に関する計画事例集の作成
 計画が作成しやすいように手引きや事例集を公表したんだ。事例集には、新河岸川流域の支川である柳瀬川流域水循環マスタープラン・アクションプランが紹介されているよ。

平成28年5月
水循環白書の閣議決定
 水循環基本計画に盛り込まれた施策の取り組み状況が紹介されているので、白書を読めば、より一層近年の動向に詳しくなれるんだ。

川まつり開催報告 2016年5月22日(日) 空堀川・川まつり

「空堀川・川まつり」がからぼり広場で開催されました。多くの参加者が来場し、会場が賑わっていました。川まつりの冒頭では、天候に恵まれた開催ということもあり、「イベントごとは、天気良ければ8割成功、残り2割は安全です。」という挨拶が主催者からありました。まつりということでイメージする出店だけでなく、川に関するパネル展や写真コンテスト等のブースもあり、多くの参加者が興味を持って、家族や友人と談笑しながら、眺めていました。午後からは空堀川名物のカモレースが開催され、カモが川を下る様子に多くの参加者が歓声を上げていました。



今後もきれいな空堀川を保つため、地域住民の交流の場として、いつまでも継続してほしいイベントだと思いました。

事務局だより

第1回連絡会が開催されました

5月17日(火)に第1回新河岸川流域川づくり連絡会が開催されました。第1回連絡会では、今年度開催を予定している第12回川でつながる発表会の開催時期や開催地について協議されました。また、連絡会後半の勉強会では、「新河岸川水系身近な川の一斉調査」の実施前に法政大学水文地理学研究室の小寺教授から適切な水質調査の方法などのご説明をいただきました。



第1回連絡会のようす

川づくり連絡会に参加してみませんか?

新河岸川流域川づくり連絡会は、原則第2火曜日または第2金曜日で年4回程度開催します。参加希望の方は、下記連絡先までお問い合わせください。(開催場所はお問い合わせ時にお知らせします。)

しんぶん「里川」掲載情報を大募集します!

各流域や地域での活動報告やイベント情報を募集しています。身近な情報などをお手紙またはFAX・メールにて下記連絡先までお寄せ下さい。

■連絡先

新河岸川流域川づくり連絡会 事務局
(国土交通省関東地方整備局 荒川下流河川事務所 調査課内)
〒115-0042 東京都北区志茂5-41-1
TEL 03-3902-3220 FAX 03-3902-2346
URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/>

THE SHINGASHI BASIN NEWS

新河岸川流域しんぶん

里川

SATO GAWA

発行●新河岸川流域川づくり連絡会(荒川下流河川事務所 調査課内)
住所●東京都北区志茂5-41-1 TEL03-3902-3220 FAX03-3902-2346
発行日●平成28年(2016)7月14日

VOL. 80



切り絵 毛利将範

目次

- P2~3 平成28年度年間活動予定
- P4 連載: 気になる水循環(14) 水循環 Q&A 事務局だより
- P5 特集: 「水循環再生に向けた取り組みを知ろう!」

うみびら やまびら しき むか ほんかくてき なつ とう
 海開き、山開きの時期を迎え、本格的な夏の到来となりました。連日の厳しい暑さを家族そろって地元の川まつりに参加して紛らわすのはいかがでしょうか。

なかめん しんがしがわりゆういき かいざい
 中面では、新河岸川流域で開催される川まつりの紹介をします。特集では、水循環再生に向けた取り組みの一つである身近な水環境の全国一斉調査【新河岸流域版】を掲載しています。一斉調査や新河岸川流域ならではの水質調査方法について学びます。

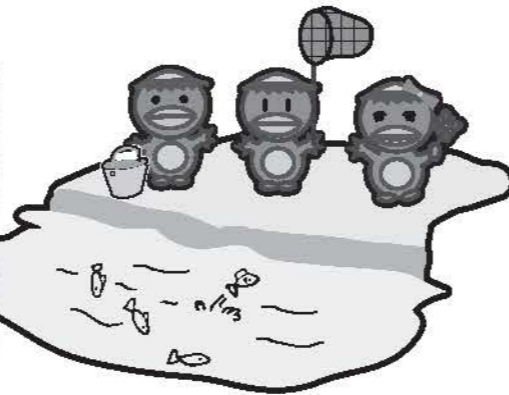
新河岸川流域 平成28年度 年間活動予定

平成28年7月～平成29年3月

平成28年度は、国、都県、区市町、市民等に加え学識経験者が連携した流域一体となった「いい川づくり」の実現に向けて、「官民各々が持つ新河岸川流域に関連した情報共有・意見交換の場」として新河岸川流域川づくり連絡会や川でつながる発表会の開催、「流域住民や行政の「いい川づくり」への理解・意識向上に資する情報提供」として流域しんぶん「里川」の発行、「新河岸川流域内で展開される「いい川づくり」に向けた取組みとの連携」として流域内の各地で開催される川まつり【下記参照】などでのパネル展示を実施していく予定です。

川づくり連絡会の年間活動

平成28年	7月	流域しんぶん「里川」80号発行
	9月	第2回新河岸川流域川づくり連絡会 流域しんぶん「里川」81号発行
	11月	第3回新河岸川流域川づくり連絡会 第12回川でつながる発表会
平成29年	2月	第4回新河岸川流域川づくり連絡会
	3月	流域しんぶん「里川」82号発行



2015年東川まつり

2015年空堀川まつり

開催日程 新河岸川流域 川まつり

1 黒目川 (東久留米) 「第23回わくわく川清掃&川あそび～今年は黒目川で遊ぼうよ!～」
日時：<川掃除&川あそび> 7月16日(土) 10:00-16:00
場所：黒目川沿い 小山れんげ公園(東久留米市本町1丁目地先)

- 内容：午前：河川清掃(黒目川)
昼：たいこ演奏、来賓等あいさつ、豚汁無料提供、消防イベント、河川水の放水等
午後：川あそび(水ガキ講座、タイヤボートのり、竹の一本橋渡りなど)
- 主催：わくわく川掃除&川あそび実行委員会
- 問合せ先：042-472-0882 または 090-2642-9442 (菅谷輝美)



2 東川 (所沢) 「東川・川まつり(身近な川しらべ)」
日時：7月18日(月・祝) 9:00-12:00
場所：川端橋(所沢市立東中学校前(小雨決行))

- 内容：さかな調べ、川の水調べ、水生生物調べ、川遊び(カヌー・ゴムボート)など
- 持ち物：(暑いので) 帽子、水筒、ぬれてもいい格好(サンダル、ゴムぞうりは流されるのでダメ)
- 駐車場：東中学校
- 主催：東川を愛する会
- 問合せ先：090-3310-8392 (手島)



3 柳瀬川 (清瀬) 「2016 きよせの環境・川まつり」
日時：7月23日(日) 10:00-15:00 川遊び受付 9:00 から
場所：清瀬市台田運動広場(清瀬市下宿1-1)、川遊び(柳瀬川河川区域)

- 内容：<川の中で> ボート遊び、いかだコンテスト
<河畔で> 「おもちゃのとりかえっこ市」(使えるおもちゃが対象)
小型家電の収集
- 持ち物：運動靴(サンダル不可)
- 申込：いかだコンテストは事前申込が必要
- 主催：きよせの環境・川まつり実行委員会
- 申込・問合せ先：042-492-5111 (清瀬市都市整備部水と緑の環境課)



4 柳瀬川 (志木) 「柳瀬川であそぼう」
日時：7月31日(日) 9:00-11:30
場所：志木中学校前の柳瀬川土手・河川敷(志木市柏町3-2-2)(雨天中止)

- 内容：魚とり、水生生物調べ、川渡りなど
- 持ち物：帽子、飲み物、川に入れる運動靴(長靴、サンダルはダメ)
- 参加費：200円/人(保護者及び会員は無料)
- 申込：小学生は志木市在住で定員20名。7月19日までに申込。中学生以上は申込不要
- 主催：NPO法人エコシティ志木、埼玉県生態系保護協会志木支部
- 後援：志木市教育委員会
- 申込先：〒353-0001 志木市上宗岡1-5-1、048-471-2211(志木市立教育サポートセンター)
- 問合せ先：070-6661-9559(青木)



5 北川 (東村山) 「第21回北山わんぱく夏まつり」
日時：8月7日(日) 10:00-16:00
場所：北山公園・北川(小雨決行・雨天中止)

- 内容：カヌー遊び、ザリガニ釣り、八国山ミニハイク、北川ウォーク、北川水族館、木工工作、出店など
- 主催：第21回北山わんぱく夏まつり実行委員会
- 問合せ先：042-395-2584(吉田)



6 黒目川 (新座) 「第18回わいわい川遊び『アユの棲む黒目川をきれいにして川で遊ぼう』」
日時：8月7日(日) 10:00-15:30
場所：栗原1丁目目前公園(小雨決行・雨天中止)

- 内容：水質調査、魚類調査、川掃除、水ガキ講座(魚とり教室)、舟あそび(ゴムボートなど)、スイカ割り
- 主催：黒目川流域川づくり懇談会
- 問合せ先：042-456-8869 または 090-6497-5737(高邑)



7 黒目川 (朝霞) 「黒目川・川まつり こどももおとなもハンディのある人もない人も」
日時：8月21日(日) 10:00-14:00
場所：新高橋下流左岸の河原(溝沼郵便局横)(小雨決行・雨天中止)

- 内容：水質調査、魚類調査、川掃除、水ガキ講座(魚とり教室)、舟あそび(ゴムボート、カヌー)、ザリガニ釣り、スイカ割り
- 持ち物：川に入れる運動靴(サンダル、長ぐつはダメ)、帽子
- 主催：黒目川川まつり実行委員会
- 問合せ先：090-9311-7932(藤井)



※流域内ではこの他にも、さまざまな活動が実施されています。

問合せ先 新河岸川流域川づくり連絡会 事務局(国土交通省関東地方整備局 荒川下流河川事務所 調査課内)
住所：〒115-0042 東京都北区志茂5-41-1
TEL：03-3902-3220 FAX：03-3902-2346
URL：http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/arage_index044.html

水循環再生に向けた取り組みを知ろう！



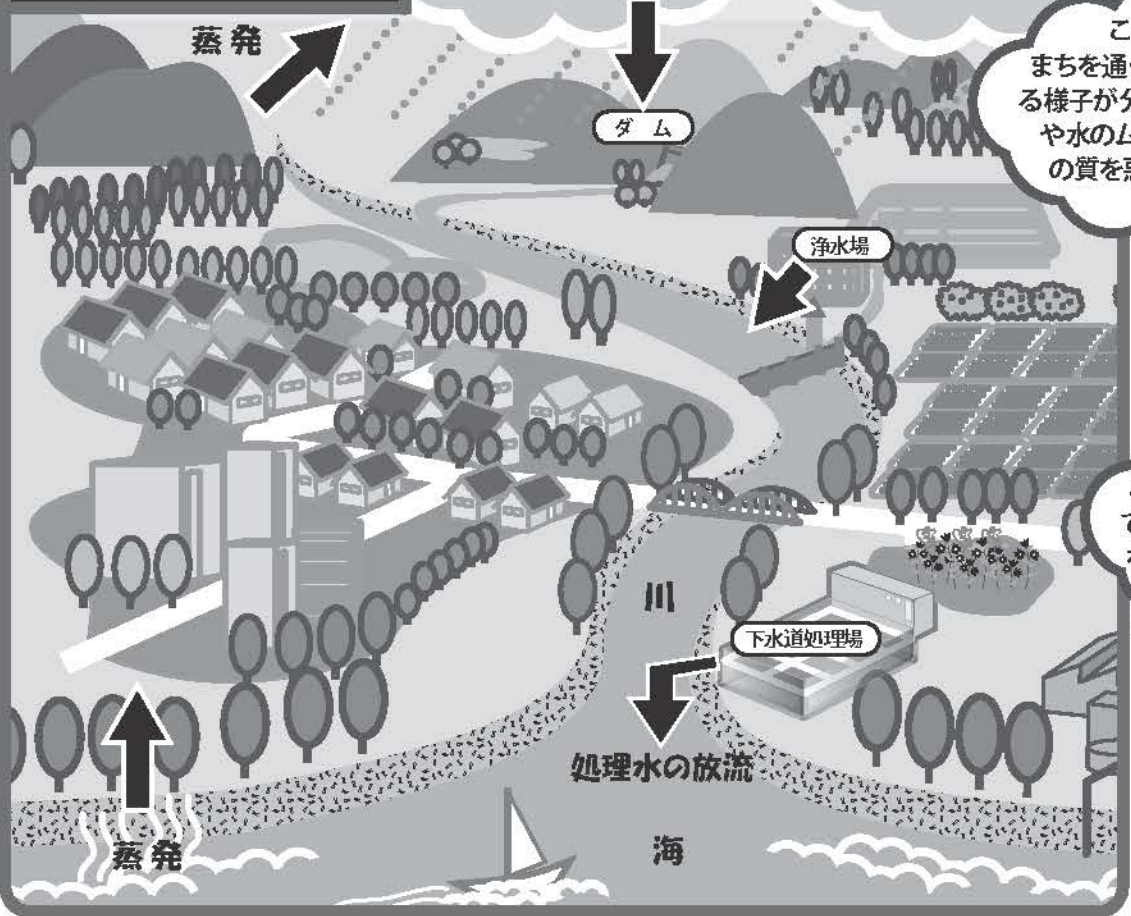
水循環再生

水循環とは海が熱せられ、雲ができ、雨が降り、川を流れ、人が利用し、また川を流れ海に戻るといった一連の流れのことです。この流れは山や川などをたどる自然系のものと、人々の生活の中をたどる人工系のものに分けることができます。

新河岸川流域では都市化が進み、道がコンクリートで覆われていて、ゲリラ豪雨などが発生すると雨が一気に川へ流れて洪水が発生します。このような治水や利水・環境などの水の諸問題を解決し、健全な水循環を構築するのが水循環再生です。

今回は水循環再生に向けた取り組みの一つである“身近な水環境の一斉調査”について説明します。

水循環の概念図



この絵を見るとまちを通って水が循環している様子が分かるね！生活排水や水のムダづかいが水循環の質を悪くしちゃうんだ！

みんなで協力して健全な水循環を取り戻そう！

身近な水環境の一斉調査

毎年6月に多くの市民や学校の子供たちが、身近な川の水質を全国一斉で調査しています。調査によって水環境の変化やその原因を明らかにしています。

一斉調査で流域全体の水質・水量が分かると、どのように水循環再生をしていくかを決定するのに役立つんだよ！

特に新河岸川流域では、水質だけでなく、新しい項目も調べているんだよ！

川では何を調べているの？

一斉調査では川の水がどれくらいキレイかを見るために、色々なことを調べているんだよ！

- #### 一般的な調査項目
- ・COD（化学的酸素要求量）：水のキレイさ
 - ・EC（電気伝導度）：水の不純物の多さ
 - ・透明度：水の透明さ
 - ・気温、水温：採水時の気温と水温

- #### 独特の項目
- ・水のおいしさ
 - ・ごみの量
 - ・川底の感触
 - ・水量

調査で何が分かるの？

①現地調査で分かること
気温、水温、水量、ごみの量、川底の感触

～調査結果～

地点		水質	水量	ゴミの量
A	柳瀬川上流	良い	ふつう	少し
B	野火止用水上流	やや良い	ふつう	少し
C	柳瀬川と東川の合流地点	良い	多い	多い
D	柳瀬川と野火止用水の合流地点	やや良い	とても多い	少し

水がキレイでも川の周りにゴミがいっぱいある場所もあるんだよ！



水量調査の様子

暑い日の水重調査はとっても気持ちいいよ！

河川の合流地点では、水質や水量が変化しやすいことがわかるね。一斉調査をすると流域の川の関係がよく分かるようになるんだ！

採ってきた水を、1か所に集めて、水質を調べるんだ。

現地で調査したら、水を検査場へ持って行くんだよ！個人の参加者や市民団体によっては、現地でも水質検査を行っているよ！



水質調査の様子

②水質調査で分かること
COD、EC、透明度、水のおいしさ

川のキレイさは生活排水や水のムダ使い等、みんなの生活にも関係しているんだ！身近な川の状況を知って、自分の生活を見直そう！！